

取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

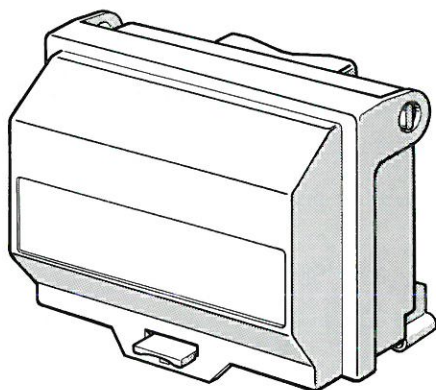
DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、この説明書をよくお読みください。お読みになった後も、必ず保存してください。



家庭用UHF特定地域用混合器

佐賀地区用

UUM-203J



製品の特長

- 地元局 (ch.36~40) 入力信号は、連続可変アッテネータ (過大入力信号減衰器) 内蔵により、電界強度の強い地域でも使用可能
- 入力端子は、同軸ケーブル、UHFフィーダどちらでも接続を可能とする切断切換方式
- ケースは美しいABS樹脂採用による強化設計

規格特性

品名	UHF特定地域用混合器		入ラインピーダンス(Ω)	ch.13～22、43～62 75/300(200)	ch.36～40 75/300(200)
品番	UUM-203J				
使用チャンネル(ch.)	13～22、43～62	36～40	出ラインピーダンス(Ω)	75	
通過帯域損失(dB)	0～4	3～6	アッテネータ(dB)	—	0～15以上連続可変
阻止帯域減衰量(dB以上)	25	15	寸法(高さ×幅×奥行mm)	102×116×64	
V S W R (以下)	3.0	3.0	重 量(kg)	0.22	

規格は改良により、変更させていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

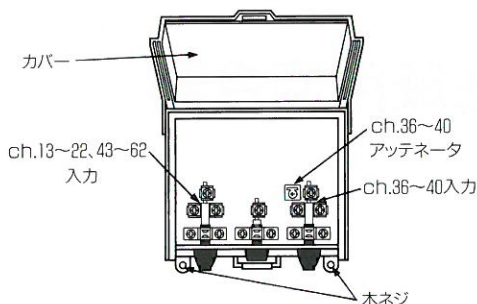
DXアンテナ株式会社

本社/〒652 神戸市兵庫区赤崎通2番15号 TEL.078662-0001(代) 九州支店/〒815 福岡市南区福原2丁目9番21号 TEL.092(541)-0168(代)

お取扱いの前に

- 結線や取り付け作業は、この取扱説明書をよくお読みのうえで行なってください。
- 混合器を落したり、ぶつかけたり、無理な力を加えることのないよう注意してください。
- この混合器内の電子部品は調整済みですので、絶対に手を触れないでください。

各部の名称と説明



付属品

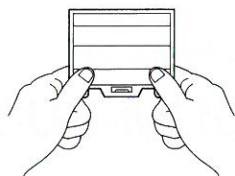
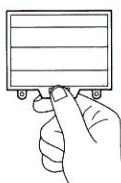


●カバーの開け方

図のように人差し指をカバーの下側に添え、親指で突起を押すとロックがはずれます。ロックをはずした後は、カバーを持ち上げると開けることができます。

●カバーの閉め方

カバーを閉めるときはフタを両手で押え、ロックがかかったことを確かめてください。



ch.36~40(アッテネータ)減衰量調整ボリューム

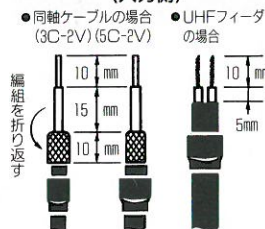
時計方向(右)いっぱいに戻すと減衰量最大、反時計方向(左)いっぱいまで減衰量最小となります。

(0~15dB連続可変)出荷時は減衰量最大となっています。

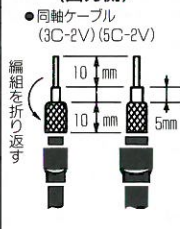
同軸ケーブル、フィーダの接続方法

図のように同軸ケーブル、フィーダの先端を加工し、入力、出力の各端子にしっかりと固定してください。

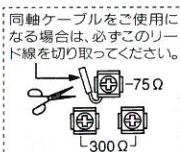
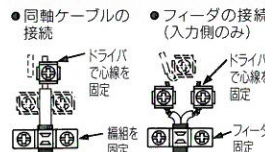
〈入力側〉



〈出力側〉



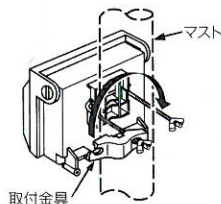
- 心線に傷をつけたり、ショートすることのないように注意してください。
- 防水キャップは線の太さに合わせてカットし、先端を加工する前に通しておいてください。
- フィーダは心線をより合わせると取り付けが楽になります。
- 同軸ケーブルはできるだけ5C-2Vをご使用ください。



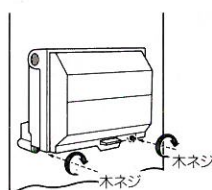
取付方法

図のように、マストへは取付金具で柱や板壁へは付属の木ネジで取り付けてください。

〈マスト取付の場合〉

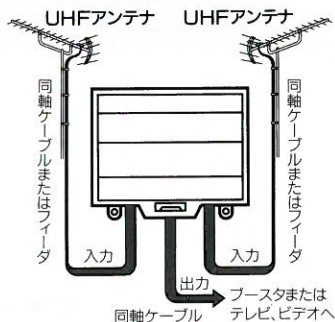


〈板壁取付の場合〉



- 図のように取り付けてください。
- マスト径はφ25mm~φ43mmです。
- 付属の木ネジ2本で取り付けてください。

使用例



その他のご注意

- 同軸ケーブル、フィーダは、本体が引っ張られるなど無理な力がかからないように、少し余裕がある程度でご使用ください。